

# 福岡県農業大学校 令和2年度外部評価目標

2020/2/27

評価テーマ	福岡県農業を担う人材づくり
重点目標	自営就農、県内農業法人への就農
目 標	卒業生・修了生の就農者割合 70%
実 績	

	31年度取組計画	R1 実績値	2年度取組計画	R2 目標値
<b>養成科</b>	<b>○基礎学力のある学生の確保</b> ・推薦入学試験科目に数学を入れる ・一般入学試験について、B日程を実施	推薦入学者数 17名  2回 (A:12月、B:3月)	<b>○就農を目指す学生の確保</b> ・ホームページの充実 ・一般入学試験について、B日程を実施	記事掲載数 月1回  2回 (A:12月、B:3月)
	<b>○就農につながるカリキュラムの充実</b> ・GAPを専攻実習で各コース導入 畜産はゼミで演習 ・校外視察研修の研修先を農大OBとする ・農産物の直売所販売を拡充	5コース  8/18回 販売回数91回	<b>○就農につながるカリキュラムの充実</b> ・GAPを専攻実習で各コース導入 ・スマート農業の導入 ・加工実習の充実	改善数(野菜、花 き、果樹、水田 コース各5個)  1単位  各コース5回
	<b>○雇用就農につながるスキルアップ</b> ・県内農業法人へのインターンシップを単位化  <b>○雇用就農機会の拡充</b> ・就農相談会への参加 ・県内インターンシップ受入農業法人のリスト化	単位取得者数 14名  参加者数6名  受入法人数41件	<b>○雇用就農につながるスキルアップ</b> ・県内農業法人へのインターンシップを充実  <b>○雇用就農機会の拡充</b> ・就農相談会への参加 ・県内インターンシップ受入農業法人のリスト化	単位取得者数 30名  参加者数10名  受入法人数50件
	<b>○就農をめざす農業高校生を確保(ファー夢プラン)</b> ・若手農業者等の先進地研修と意見交換会を開催	参加者数 2回、79名	<b>○就農をめざす農業高校生を確保(ファー夢プラン)</b> ・若手農業者等の先進地研修と意見交換会を開催	参加者数 2回、90名
	<b>○就農をめざし、学校外部との連携強化</b> ・農福連携で、福祉施設職員と障がい者への農業体験を実施 ・連携協定の充実 プロジェクトの実施	参加者数 8回、41名  実施数 1PJ	<b>○就農をめざし、学校外部との連携強化</b> ・農福連携で、福祉施設職員と障がい者への農業体験を実施 ・連携協定の充実 ドローンの現地実証	参加者数 8回、40名  実施数 1PJ
	<b>○福岡地区、北九州地区の就農相談会への参加</b> ・後継人材育成室等主催の相談会に参加	参加者数93名	<b>○福岡地区、北九州地区の就農相談会への参加</b> ・後継人材育成室等主催の相談会に参加	参加者数100名
	<b>○先進農家研修の充実</b> ・就農につながる研修を実施	研修者 10名	<b>○先進農家研修の充実</b> ・就農につながる研修を実施	研修者 20名
<b>○普及センター及びOBとの連携強化</b> ・就農にあたって普及センター、OBへの相談	相談 延べ20名	<b>○普及センター及びOBとの連携強化</b> ・就農にあたって普及センター、OBへの相談	相談 延べ30名	
<b>○就農を目指し、学校外部等との連携強化</b> ・政策金融公庫、県内市町村、JAからの新規就農情報提供	研修会 3回	<b>○就農を目指し、学校外部等との連携強化</b> ・政策金融公庫、県内市町村、JAからの新規就農情報提供	研修会 3回	
<b>○入校希望者に対する個別相談</b> ・普及指導センターからの情報	相談件数 23件	<b>○入校希望者に対する個別相談</b> ・普及指導センターからの情報及び来校者の対応	相談件数 20件	